

平成 27 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 N K K ス イ ッ チ ズ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 橋 智 成  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 6 9 4 3 )  
問 合 せ 先 取 締 役 塚 正 勉  
電 話 0 4 4 - 8 1 3 - 8 0 2 6

### 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 8 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の連結業績予想と本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 4,400	百万円 420	百万円 440	百万円 270	円 銭 32 80
実績値 (B)	4,139	313	318	134	16 40
差異額 (A-B)	△ 260	△ 106	△ 121	△ 135	—
差異率 (%)	△ 5.9	△ 25.3	△ 27.6	△ 50.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	4,089	408	452	223	27 18

2. 差異の理由

平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）期間の連結業績につきましては、各セグメントの販売状況が好転せず連結売上高が期首予想を下回ったため、連結営業利益、連結経常利益においても期首予想を下回ることとなりました。また親会社株主に帰属する四半期純利益においては、たな卸資産の未実現利益の消去に係る税効果会計の適用額が変更となり、税金の負担が増加したため、期首予想を大きく下回ることとなりました。なお、この税負担の影響は通期では低減される見通しであり、平成 27 年 5 月 8 日に公表した通期連結業績予想につきましては修正はございません。

以 上